

【河川】「最上川200キロを歩く 小学校探検リレー2018」に参加しました！ <第5週 新五百川橋～築瀬橋>

平成30年6月9日  
山形河川国道事務所

1. 経緯／概要

- 山形河川国道事務所は、山形県内の小学生を対象に、県の母なる川「最上川」の治水の歴史や利水の仕組みなど、生活における川の大切さを学ぶことを目的に実施している、山形新聞、山形放送8大事業の取り組みに協力しています。
  - 最上川を11区間に区切り、上流から河口を目指してリレー形式で歩いており、当事務所は第1週から第7週を担当しています。堤防の役割や防災の取り組み、体験を通じた河川管理について学んでもらいました。
- 【日時】：平成30年6月9日(土)      【参加小学校】：大江町立本郷東小学校4年生 18名

2. 取り組み状況



ダム管理について説明



フットパスの説明



地域の土木遺産の説明



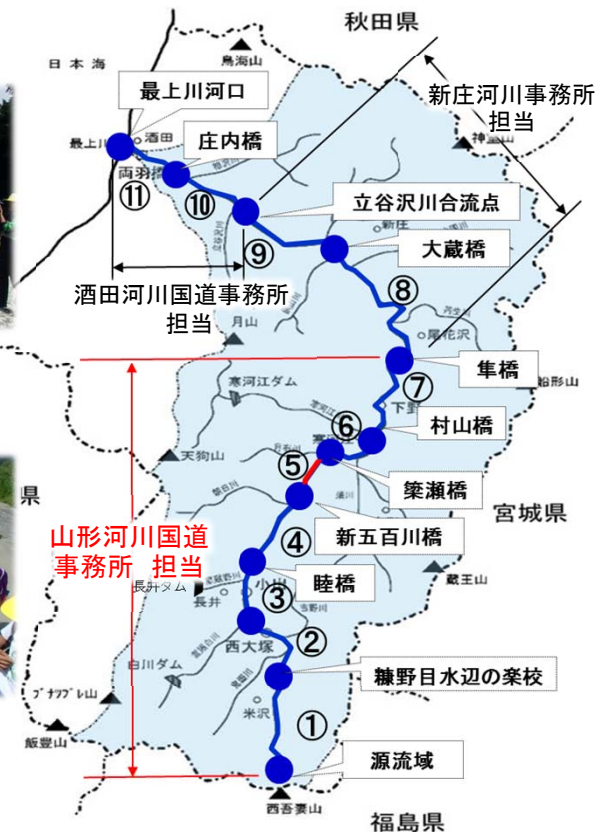
量水標・水害・まるまちの説明



寒河江ダムの役割を説明



水質調査体験  
(pH、透視度計)



河川ゴミ・河川愛護の説明